健康づくりと交流の場
第10回舟形町老人クラブ連合会輪投げ交流大会

2月21日、舟形町老人クラブ連合会による輪投げ交流大会が、B＆G海洋センターで行われました。

この交流会は、冬期間に体を動かすきっかけづくりと老人クラブの会員相互の交流を目的に、町社会福祉協議会が毎年行なっているもので、第10回を迎えました。当日は180名が参加。一人ひとりが高得点を目指して、輪投げを楽しみました。

町では、介護を受けたり寝たきりになったりせずに日常生活を送れる期間のこと示す「健康寿命」を伸ばすことを目的に、健康づくりに取り組んでいます。山形県は平成28年時点でこの数値が、男性72・61歳で全国7位、女性75・06歳で全国23位となっています。健康のためには運動習慣も大切です。輪投げを通じて日ごろから運動する習慣を身に付け、「健康で長生き」を目指しましょう。

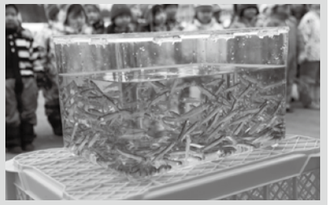
なお、大会の結果は次のとおりです。

【団体】1位 紫山Aチーム
2位 太折Bチーム
3位 長沢Aチーム

【個人】1位 工藤吉之助（紫山）
2位 治部 恵子（紫山）
3位 石山 信子（富田第2）

広報ふながた 3

Cover Person ～表紙の紹介～



３月８日、舟形ほほえみ保育園の年中児と最上町の保育園児が合同で、サケ稚魚の放流を行いました。これは、小国川漁業協同組合と最上小国川産地協議会が、清流小国川を地域のみんなで守る意識を育む目的で企画したものです。

この日は、町サケふ化場でふ化し、体長約７㎝に育った稚魚約４万尾が放流されました。

もくじ ～Contents～

p3…… ふなぴく
p4…… ４月から始まります
p10 … ４月から新たな公共交通へ
～いよいよデマンド型乗合（のりあい）タクシーが始まります～　まとめ編
p12 … 地域共生社会の実現を目指して
～高齢者福祉計画・第７期介護保険事業計画策定～
p14 … シリーズ 人口減少だからこそ
～官民協働・地域間連携による住民主体の地域づくり推進事業～
p18 … まちのわだい
p20 … ふれあい広場
・舟形町金婚夫婦祝品交付申請について
・平成30年度舟形町成人式実行委員募集
p22 … 青いシグナル、ぽっぽ舎通信
p23 … 舟恋、カメラアングル、戸籍の窓
p24 … 日本一の給食食育推進事業

町長コラム
春を感じて

ようやく春霞（はるがすみ）のころとなりました。記録的な豪雪となった今年の冬、ようやく春の息吹を感じることができるようになりました。この豊かな舟形の大地には、まだまだ雪が覆いかぶさっていますが、なぜかしら力強い生命の鼓動が聞こえる、そんな感じがします。

４月からは、新たな年度が始まります。高齢者の足として利用しやすいようにデマンド型乗合タクシーの展開や、高齢者が自動ブレーキなど安全装置付自動車を購入した時の補助制度、また、民間アパート建築費への補助、日本一の給食食育推進事業の拡充など、目に見える政策で「住んでいる人が誇れるまち、豊かな舟形」を目指します。そして、それらのことをできるだけ分かりやすく説明していきます。

それから、この時期は卒業式があります。保育所の卒園式は微笑ましく、小学校の卒業式は期待でワクワクします。中学校の卒業式は、どことなく寂しい想（おも）いがします。今年も49名の卒業生が巣立っていきます。この子どもたちの未来が、輝かしい未来であることを心から祈ります。

森 富広